

(ク) 課題番号8

課題分野：Ⅱ		課題名：「就農予定者、新規就農者への経営改善支援」	
対象： ①就農予定者 ②新規就農者 ③榛原花卉組合		計画期間：H26～28	
		農林振興事務所名：東部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果	
①就農希望者への支援 ②新規就農者への経営改善支援 ③ダリア産地新規就農者受入支援	①青年等就農計画について関係機関と連携し、作成支援。就農支援策として補助事業や制度資金等の活用を関係機関と連携して推進 ②新規就農者のフォローアップシート作成、情報交換会、経営講座の実施 ③担い手確保について打ち合わせ	①青年等就農計画の認定者数が年度目標の2名を上回り、4名となった。 ②就農計画の所得目標達成者数は7名中1名であった。 ③榛原花卉組合において、組合役員を窓口とした新規参入受け入れ体制を整備。	

総合評価（コメント）
<p>A：6名</p> <p>■ダリアに関しては、イメージの良い産品だけに、新規就農希望者へのアピール、郷土意識の醸成にもつながる有意義な活動である。成果目標を下回っていることに関しては、その理由や背景を整理して次年度の活動計画にいかすことで評価したい。</p> <p>■ダリアの新規参入受け入れに関し、周知の方法を検討して欲しい。</p> <p>■最も重要な課題であるので頑張ってもらいたい。また、担い手支援の施策である農業者年金の推進もお願いしたい。</p> <p>■法人化への促進支援も重要と考える。</p> <p>■継続した支援活動が必要。</p>

普及指導計画への反映状況等
<p>■経営指導と一体となった技術指導を推し進めながら、各種の支援活動を継続。</p>